

子どもを守る

第2回 ケガ・事故に備えて

執筆：松崎・神谷・菊田

これらのエピソードは
たった4人の母親による体験談です

イタズラ防止用のロックを解除して
キッチンの収納棚から包丁を
持ち出してきた！（1歳）

ベビーガードのあるハイチェアに
座り、下をのぞきこんでいるうち、
そのまま頭から落下！（0歳）

冬に小川をのぞいてそのまま頭から落下！
おでこにはたんこぶ、コートも濡れて
さらに翌日発熱。（2歳）

草の茂みがあるいていて側溝の存在に
本人も親も気づかず転倒。
コンクリートの角におでこをぶつけ、内
出血&たんこぶ（1歳）

キラキラの新しい10円玉を口に入れて
遊んでいるのに気づき注意すると、慌てた拍子に飲み込んだ！
吐かせても出てこず、レントゲンを撮ると食道に縦に
ひっかかった状態（気管に入ったり、横にひっかかったり
していたら危なかった。胃まで落ちてれば処置なしで済んでいた）。
放置していると銅で食道が溶けるらしく、バルーンカテーテルを
使って撤去処置。もしこれで出なかったら全身麻酔で食道切開に
なるところだった。（4歳）

ドアのちょうつがい側のすき間に
指をつっこんではさんだ！

家の外階段で頭から転げ落ち、
11段落下！アスファルトに顔面を
打ちつけ、鼻血とたんこぶ。（1歳）

クレヨンをなめていた！

公園の男子トイレに行き、ズボンの
脱ぎ着でしゃがんだとき、便器に
こめかみをぶつけてパッキリ流血！
7針縫合。筋肉まで達する傷で、
あと数ミリずれていたら視神経にも
影響があった。（4歳）

母がベランダで洗濯物を干しているときに、
窓のカギをかけて締め出された！（1歳）

電車に乗るとき、ドアとホームの間に
スポッとハマり、手をつないでいなかったら
落ちるところだった。（5歳）

小さなボールを部屋に撒き、スライディング
するように遊ぶうち、すべて前歯を折った！
小児歯科へ駆け込み。（2歳）

ホットプレートに手を伸ばし、
鉄板でヤケド！（2歳）

ドライヤーをかけていたら、
手にも当たっていたことに気づかず、
いつの間にか真っ赤に！（0歳）

座って泡立て器を持って遊んでいたら、
つんのめった拍子に、柄をひっかけるための
輪っか部分で喉を突き、ゲボゲボと音をたてながら流血！
年齢が低かったため、全身麻酔で縫合手術。（1歳）

我が家の事件簿



ヒヤリ！ハッ！ギャー！！

しかも、なぜか休日や夜、平日の屋下がり
（診療時間外）に起こるんですね・・・

◆頭を打ったとき

子どもは頭が重いのでバランスを崩しやすく、ちょっとした
ことですぐに頭を打ちます。

「すぐに大声で泣いて、落ち着いたら後は普通に遊んでいれば
大丈夫」とは言いますが、24時間は安静にし、72時間
（3日間）は、嘔吐やけいれん、出血や痛みがないか、
経過を注意深く観察します。特に原因不明の続く嘔吐は
頭を打ってから1~2ヶ月後であっても受診しましょう。
危険な場所にはゲートをつける、手をつなぐなどの対策を。

◆ヤケドをしたとき

20~30分、流水などでとにかく冷やします。子どもの
皮膚は大人より薄く、体表面積も小さいので、狭い範囲や
低温でたいしたことがないように見えるヤケドでも、実は
重症な場合もあります。自己判断せず、不安があれば
受診しましょう。

ヤケドの原因になるものは手の届かないところへ置き、
暖房器具は触れても安全なものを選択するのがベスト。

◆おぼれたとき

ぐったりしているときはとにかく救急車。
子どもは10cmの水深でも溺れます。
水遊び、水回りでは子どもから目を離さないことです。

◆出血したとき

切り傷には清潔なガーゼを直接当て、心臓より上の位置で
10分程度強く圧迫します（直接圧迫法）。傷が大きく深い
ときはその状態で受診しましょう。転んでできたすり傷は
流水で清潔にし、ハイドロコロイド素材の絆創膏で湿潤
環境を保ちます。消毒は傷を治す働きの細胞まで殺して
しまい、治りが遅くなるので行いません。

「新しい創傷治療」<http://www.wound-treatment.jp/>

◆何か飲み込んだとき

飲み込んだものによって応急処置が異なるため、自己判断
せず、中毒110番（P4参照）に問い合わせましょう。
ラップの芯より小さい物は誤飲する可能性を常に念頭に。

